

2016年春、学びの場「くらすクラス」を開校します！

JR 東日本では、地域との連携を強化する取り組みとして「選ばれる沿線ブランドの確立」を目指しています。JR 南武線連続立体交差事業(事業主体:東京都)の実施に伴い、矢野口駅ー南多摩駅間において、新たに生まれた高架下から南武線沿線活性化を図ります。

具体的には、2016年春、地域の皆様とともに南武線沿線を活性化するプロジェクトとして、「くらすクラス」を開校します。これは、自然ゆたかな稲城市を舞台に学びを通じた地域コミュニティを形成する学びの場です。南武線高架下を中心に、稲城市全体をキャンパスと見立てて、誰もが気軽に参加できる「ユニークな学び」を講座として提供します。これらを通じて新しいコミュニティづくりをサポートし、稲城独自の魅力発信、地域資源をいかした文化の醸成を促進します。

当社初のこの取り組みにより、南武線沿線のにぎわいの創出及び交流人口の増加を目指します。

1. 「くらすクラス」概要

(1) 展開イメージ

「くらすクラス」は、稲城の魅力発信、地域資源をいかした文化の醸成のためのしかけとして展開します。クラス(講座)は、自然豊かな稲城市内の様々な場所で計画しています。くらすクラスは、誰もがフラッと立ち寄れる「学びの場」です。

風を感じながら楽しむサイクリングのクラス

多摩川サイクリングのクラス

親水公園や用水路で水辺の楽しさを体験するあそびのクラス

水辺あそびのクラス

稲城市

稲城産の野菜に着目した稲城市在住シェフによる料理のクラス

稲城の野菜で料理するクラス

稲城の農産物を知る稲城の農家さんによる農業体験のクラス

農家体験のクラス

稲城のまちを歩き魅力を発見、自然を体感稲城満喫のクラス

まち歩き

稲城の読書のクラス

稲城市民が提案する読書のしかたに着目した本のクラス

南武線沿線

南多摩駅

稲城長沼駅

矢野口駅

多摩川

南武線

記載のクラスは全てイメージです。

(2) 開校時期

2016年4月下旬(予定)

(3) 名称コンセプト

「暮らす」と、学びの場である「クラス」を掛け合わせた名称としています。

・ ‘いなぎ’に「暮らす」ということ

自然、食、環境など、‘いなぎ’ならではの資源をいかした豊かな“暮らし”を実現します。

・ 誰もがフラッと立ち寄れるまちの「居場所」であるということ

暮らしを通じて、人が出会う、つどう、人をつなぐ、新しいことを生み出す“学びの場”を実現します。

(4) ロゴデザインコンセプト

「老若男女、幅広い方々に受け入れて頂きやすいもの」を意識し、制作しました。また、「クラス」のイメージである黒板色を採用しています。

くらすクラス

※商標出願中

(5) クラス(講座)例

稲城市内に点在する地域資源を活用した学びのクラス、具体的には、食をテーマに稲城産の野菜などに着目した、稲城市在住のシェフによる料理のクラス等を定期的で開催していく予定です。その他、今後、地域の皆様とともにひとつひとつのクラスを丁寧に創り上げていきます。

※クラスの詳細は、別紙をご参照ください。

(6) 運営形態

事業主: 東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社

運営者: 一般社団法人いなぎくらすクラス(設立予定)

※運営者概要については「別紙」をご参照ください。

2. その他

稲城長沼駅東側高架下に、開校時期と合わせて、「くらすクラス」を運営する為の事務所等を設置する計画です。「くらすクラス」に関するお問い合わせや講座受講相談等の窓口として整備します。

1. クラス(講座)例

稲城の資源を活用した学びのクラス(講座)を開催する予定です。開校にむけて、みんなでクラスをひとつひとつ丁寧につくっていきます。現在構想中のクラスを以下にご紹介します。

(1) シュフ×シェフのクラス

～稲城産の野菜でシェフと一緒に料理をしよう～

稲城でこんな野菜が収穫できるって知っていた？

こんな風に料理ができるって知っていた？

わからないことも、みんなで一緒に学べば、楽しい。おもしろい。

稲城市在住のシェフと一緒に稲城の素材を使って料理をします。

主婦も主夫も！美味しいもの好きのみなさんを歓迎します。



※写真はイメージです。

(2) シェアする読書を楽しむクラス

～好きな本を誰かとシェア、あたらしい読書を楽しもう～

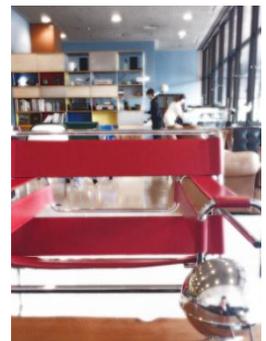
私の好きな本。皆にも読んでほしい。

だれかの好きな本。私も読んでみたい。

いつもはひとりで楽しむ読書、みんなの“好き”を紹介し合えば

あたらしい本の楽しみが見えてきます。

時には移動本屋やリトルプレス、本にまつわる面白い活動に携わるひとを招きます。



※写真はイメージです。

2. 一般社団法人いなぎくらすクラス(設立予定)概要

魅力発信、チャレンジ、課題解決、居場所づくり、情報の発信等の活動を通じ、稲城の暮らしの中での「うれしい」「楽しい」「面白い」という体験や表現の場を提供する為に設立されました。稲城市在住の地域の皆さまを中心とした理事構成で、「くらすクラス」構想段階から当社と連携し計画を推進しています。

代表理事:鈴木 萌 氏

稲城市にてコミュニティカフェ『いな暮らし』を主宰。さまざまなイベントを展開するなど、多様な地域情報の発信により、老若男女問わず集える「場(まちの縁側)」を形成している。